

ぜんこくそしき 全国組織について

2000年のピープルファースト大会in東京が終わってから、
ピープルファースト北海道が作った「ピープルファーストジャパ
ンの会則(案)」を全国実行委員の皆さんに提案しました。その
ことが、全国組織を作るきっかけになりました。

その後、全国組織についての話はなく時間が過ぎていきまし
たが、2002年9月7日のピープルファースト大会in熊本第
6回実行委員会の際に、議題として取り上げられ、今は会則に
ついて話し合っているところです。

これまで全国組織は、親や福祉専門職と言われる人たちが
作ってきましたが、今は、福祉サービスを受けている当事者自身が
作ろうとしています。

せつりつじゅんびいいんかい あゆみ
ピープルファーストジャパン 設立準備委員会の歩み

2000年11月19日 「会則案」提案

たいかい とうきょう おわったはんせいかい ば
ピープルファースト大会in東京が終わった反省会の場で

ぜんこくそしき かいそく
ピープルファースト北海道から、全国組織の会則である

かいそくあん ていじ
「ピープルファースト・ジャパン会則案」が提示される。

2001年12月1日～5日 「沖縄オルグ」

だん12めい おきなわ いく
ピープルファーストを広げるため、オルグ団12名で沖縄に行く

2002年4月14日～18日 「東北オルグ」

だん14めい とうほく いく
ピープルファーストを広げるため、オルグ団14名で東北に行く

2002年5月～ 「松岡敏雄さんとともに闘う会」

さっぽろいくせいえん じんけんしんがい うけたまつおか さいばん
「札幌育成園」で人権侵害を受けた松岡さんの裁判を

おうえん とりくみ しゅうかい おこなう
ピープルファーストで応援する取り組み(集会・カンパ)を行う。

2002年9月30日 「厚生労働省との折衝」

こうせいろうどうしょう ぐんじたくみしょうがいふくしかちょう
厚生労働省(郡司巧障害福祉課長)とピープルファースト(27名)

だい1かい せっしょう おこなう
が第1回の折衝を行う。

2002年11月25日 「^{ようぼうしょ ぜんこく やくしょ はっそう}要望書を全国の役所に発送」

全国のピープルファーストでつくった要望書を、ピープルファーストジャパン

^{せつりつじゅんびいいんかい こうせいろうどうしょう ぜんこく やくしょやく 3300かしよ}設立準備委員会として厚生労働省・全国の役所約3300ヶ所に

^{はっそう}発送する。

2003年1月20日 「ホームヘルパー^{じょうげんもんだい}上限問題」

「ホームヘルパー^{じょうげんもんだい}上限問題」で、ピープルファーストジャパン^{せつりつじゅんび}設立準備

^{いいんかい ようぼうしょ こうせいろうどうしょうまえ だいじん わたす やくそく}委員会としての要望書を、厚生労働省前で「大臣に渡す」との約束の

^{あつたたかしそうむかかちょうほさ てわたす}もと熱田隆志総務課課長補佐に手渡す。

2003年1月27, 28日 「ホームヘルパー^{じょうげんもんだい}上限問題」

「ホームヘルパー^{じょうげんもんだい}上限問題」で、27日、青年の家(府中市)にて総決起^{せいねん いえ ふちゅうし そうけっき}

^{しゅうかい ひらき 28にち そうぜい60めい こうせいろうどうしょうまえ こうぎこうどう}集会を開き、28日、総勢60名が厚生労働省前で、抗議行動をおこなった。

2003年2月21日~25日 「^{しこく ちゅうごくお}四国・中国オルグ」

ピープルファーストを広げるため、オルグ団^{だん15めい}15名で^{しこく ちゅうごく}四国・中国へ